

令和5年度 指定管理者施設管理評価シート			部課名	福祉部高齢福祉課
施設名称	19	東京都台東区立たなかデイホーム	指定管理者	社会福祉法人台東区社会福祉事業団
選定方法	<input type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 継続特例 <input checked="" type="checkbox"/> 非公募		指定期間	R2.4.1 ~ R7.3.31

1. 施設及び事業の概要	
(1)	[設置目的] 要支援、要介護高齢者のデイサービスの場として、その心身の健康保持及び生活の安定のための各種の介護サービスを提供する。
(2)	[所在地] 台東区日本堤2-25-10 [規模] 延べ床面積 5,980.00㎡のうち155.60㎡ 鉄筋コンクリート造地上5階のうち1階の一部
(3)	[委託事業] ①通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）、②介護予防通所介護（送迎・入浴・食事・日常生活上のケア・健康チェック・生活相談等）（定員15名） [自主事業] 自主事業は行っていない
(4)	[利用者] 要支援・要介護と認定された高齢者 [利用料金制] <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無
(5)	[開館日・時間] 月曜日から土曜日（年始1月1日～2日を除く）8時30分～17時15分
(6)	[人員体制] 4名 （内 訳）施設長（兼務）、栄養士（兼務）、管理者兼相談員（常勤1）、ケアワーカー（常勤1、臨時職員1.1）、看護師（臨時職員1） （前年増減）増減なし（ケアワーカー（臨時職員+0.1）看護師（常勤-1、臨時職員+1））

2. 予算決算		R3予算	R3決算	R4予算	R4決算
収入	委託料（指定管理料）	0	0	0	0
	利用料金収入	28,715,000	26,257,679	29,001,000	31,370,274
	その他収入（補助金収入等）	100,000	22,290	100,000	695,446
	計	28,815,000	26,279,969	29,101,000	32,065,720
支出	人件費	18,567,000	18,132,179	17,182,000	17,099,343
	光熱水費	616,000	658,405	622,000	943,429
	維持管理費（委託料・賃借料）	5,250,000	5,252,001	6,976,000	6,970,923
	修繕費	435,000	142,392	435,000	368,940
	事業費	0	0	0	0
	その他支出（給食費等）	3,947,000	2,741,799	3,886,000	4,030,378
計	28,815,000	26,926,776	29,101,000	29,413,013	
収支			-646,807		2,652,707

3. 活動指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
開館日数	日	184	311	312	312
定員	人	15	15	15	15

4. 成果指標	単位	(目標値)R6年度	R2年度	R3年度	R4年度
利用率	%	70.0	68.2	64.8	80.3
利用者数	人	3,200	3,182	3,032	3,757

5. 前回評価及び第三者評価の結果に対する、現在までの取り組み状況

利用率の伸び悩みが課題であったが、施設利用案内の周知や年1回の利用者満足度調査の実施・改善等の取り組みにより、目標を上回った。

6. 評価の観点

(20点) 水準を全て満たしている(年間通じて問題がなかった) (19~14点) 水準の範囲内である(一部軽微な課題あり)
(13~12点) 水準をやや下回った (11点以下) 水準を大きく下回った

(1) 管理の適正性	法令等の遵守、事業計画書・報告書等の作成・提出、従業員の労働環境などの観点から、公の施設として、適正な管理体制及び運営が行われているかを評価する。
20 / 20 点	各種法令の遵守、計画書等の提出は適切になされている。また、必要に応じて区へ報告・相談等を適宜実施しており、適切なサービス運営に努めている。
(2) 事業の運営	職員配置、職員の対応、開館時間等の遵守などの観点から、施設の目的に合致した事業が展開できているかを評価する。
20 / 20 点	新規利用者の獲得や既存利用者の利用回数増等により、利用率が大きく回復し、目標値の70%を10ポイント上回る結果となった。
(3) 施設の維持管理	建物保守、清掃・衛生管理、施設の修繕などの観点から、施設の維持管理が適切に行われているかを評価する。
20 / 20 点	建物・設備の維持管理について、不具合等があれば都度区へ報告を行っている。令和4年度の建物外壁工事実施の際には同建物内の施設各所と連絡を取りつつ工事時間帯の調整を行う等、サービスへの影響が出ないよう対応を行った。
(4) サービス向上の取り組み	利用者満足度調査、要望・意見等への対応、指定管理者の努力・意欲などの観点から、サービス向上に向けた取り組みが積極的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用者及びその家族に対して行った満足度調査については概ね良好との結果であった。要介護度の低い利用者が多いことを踏まえ、レクリエーションを中心にプログラムを計画する等、満足度の高いサービス提供に努めている。
(5) 収入支出	予算執行、会計の管理などの観点から、収入支出が適正かつ効率的に行われているかを評価する。
20 / 20 点	利用率の改善により利用料収入が増加し、収支はプラスとなった。光熱費の高騰による支出増を除き、各種支出も概ね当初の計画どおりであり、適切な予算執行ができています。
(6) 優れた取り組み 《加点項目》 ※点数上限：10点	指定管理者の自主的な取り組みによる成果
— 点	

7. 総合評価 極めて良好(110~101)・良好(100~91)・適正(90~70)・改善指示(69以下)

<p>良好</p> <p>(100 / 110点)</p>	<p>【所見】</p> <p>新規利用者の獲得等により利用率が大きく回復、収支状況も改善した。利用者の身体状況を踏まえたプログラムの計画等の取り組みについても利用者満足度の向上に結び付いており、引き続き良好なサービス提供に努めることが重要である。</p>	<p>【各項目20点に届かなかった主な要因・課題】</p>
---------------------------------------	---	-------------------------------